



## 平成27年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年3月11日

上場取引所 東

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 竹之内 聡一郎 TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成27年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年7月期第2四半期の業績(平成26年8月1日～平成27年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第2四半期	1,829	△10.0	26	△77.7	152	△5.2	100	△1.9
26年7月期第2四半期	2,032	12.6	119	234.0	160	△20.0	102	△14.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第2四半期	14.31	—
26年7月期第2四半期	14.58	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年7月期第2四半期	9,124		6,938		76.0	986.48
26年7月期	9,066		7,007		77.3	996.15

(参考)自己資本 27年7月期第2四半期 6,938百万円 26年7月期 7,007百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年7月期	—	0.00	—	—	—
27年7月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年7月期の期末配当金18円00銭には、東証一部上場記念配当3円00銭が含まれております。

### 3. 平成27年7月期の業績予想(平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	22.8	570	122.3	560	91.5	360	89.1	51.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年7月期2Q	7,042,881 株	26年7月期	7,042,881 株
27年7月期2Q	9,028 株	26年7月期	8,840 株
27年7月期2Q	7,033,958 株	26年7月期2Q	7,034,725 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第2四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響を受けながらも、追加金融緩和による円安・株高効果から輸出や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が見られました。世界経済では、米国経済は個人消費を中心とした底堅い内需を背景に景気の回復基調が続きましたが、欧州では不安定な情勢を背景に景気回復が足踏みしております。また、中国やその他の新興国は、全体として勢いを欠く状態が続いています。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、当社の関わる化合物半導体を用いた新たなモバイル機器や車載センサーなど先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進みつつあります。台湾や中国、韓国での生産設備投資につきましては慎重な姿勢が続いておりますが、景気が好転してきた北米では新たな技術開発、商品化に伴う設備投資が活発化しております。

このような状況の下、国内市場はオプトエレクトロニクス分野の光学部品用途での大型機やLED用途、電子部品分野の高周波フィルター、MEMS (Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子) 用途で販売を伸ばしましたが、大学・官庁・研究機関への研究開発機が前期比で減少したため、国内売上高は1,311百万円(前年同期比13.3%減)となりました。海外市場は引き続きアジア市場が中心であり、輸出版売高は518百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

また、受注につきましては、期初に想定しておりました次世代LED並びに高周波フィルターにて国内大口受注を獲得できたことに加え、北米での複数台の生産機受注により、当第2四半期累計期間における受注高は2,897百万円(前年同期比26.9%増)、当第2四半期会計期間末の受注残高は2,079百万円(前年同期比65.0%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が1,829百万円(前年同期比10.0%減)、営業利益は26百万円(前年同期比77.7%減)となりました。また、円安の進行による為替差益が124百万円(前年同期は48百万円)発生したことから、経常利益は152百万円(前年同期比5.2%減)、四半期純利益は100百万円(前年同期比1.9%減)となりました。

## (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	681,915	37.3	△21.7
電子部品分野	615,679	33.6	2.7
シリコン分野	128,300	7.0	△16.5
実装・表面処理分野	51,021	2.8	103.6
表示デバイス分野	2,350	0.1	—
その他分野	88,860	4.9	44.2
部品・メンテナンス	261,694	14.3	△18.7
合計	1,829,820	100.0	△10.0

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,457百万円で前事業年度末に比べ90百万円増加いたしました。売上債権が357百万円減少した一方、現金及び預金が273百万円、仕掛品が169百万円増加したのが主な要因であります。

## (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,666百万円で前事業年度末に比べ33百万円減少いたしました。繰延税金資産が23百万円増加した一方、保有する投資有価証券の時価が下落したことにより投資有価証券が63百万円減少したのが主な要因であります。

## (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,511百万円で前事業年度末に比べ116百万円増加いたしました。仕入増に伴い買掛金が102百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、674百万円で前事業年度末に比べ9百万円増加いたしました。退職給付引当金が12百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、6,938百万円で前事業年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が42百万円、利益剰余金が25百万円減少したことなどによります。自己資本比率は76.0%と前事業年度末比1.3ポイント低下いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ262百万円増加し、当第2四半期会計期間末には1,510百万円(前事業年度末比21.1%増)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は382百万円(前年同期比75.3%増)となりました。これは主に売上債権の減少357百万円、税引前四半期純利益152百万円、及び仕入債務の増加102百万円がプラスに寄与した一方、たな卸資産の増加が179百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は54百万円(前年同期比16.0%増)となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出が1,727百万円、有形固定資産の取得による支出が34百万円に対して、定期預金の払戻による収入が1,720百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は146百万円(前年同期比2.9%減)となりました。これは主に配当金の支払が126百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月期の業績予想につきましては、平成26年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,015,573	3,288,949
受取手形	184,748	102,500
売掛金	1,686,512	1,410,863
仕掛品	366,249	535,753
原材料及び貯蔵品	78,316	88,374
前払費用	7,665	7,368
繰延税金資産	32,548	32,548
未収消費税等	14,841	2,905
未収還付法人税等	5,025	—
その他	6,618	30,817
貸倒引当金	△31,606	△42,682
流動資産合計	5,366,492	5,457,398

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年1月31日)
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	877,524	877,524
減価償却累計額	△562,169	△575,655
建物(純額)	315,354	301,868
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△22,512	△22,779
構築物(純額)	2,802	2,535
機械及び装置	559,279	561,229
減価償却累計額	△529,375	△537,915
機械及び装置(純額)	29,903	23,313
車両運搬具	42,954	44,085
減価償却累計額	△33,948	△33,641
車両運搬具(純額)	9,005	10,443
工具、器具及び備品	164,826	165,802
減価償却累計額	△153,589	△156,054
工具、器具及び備品(純額)	11,236	9,748
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	43,558	43,558
減価償却累計額	△16,662	△19,316
リース資産(純額)	26,896	24,242
建設仮勘定	113,973	142,749
有形固定資産合計	3,040,008	3,045,738
<b>無形固定資産</b>		
特許権	9,483	8,467
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウエア	79	436
水道施設利用権	2,394	2,253
リース資産	340	—
無形固定資産合計	15,259	14,119
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	215,135	151,933
関係会社株式	40,254	40,254
出資金	5,000	5,000
長期貸付金	130,237	133,484
繰延税金資産	165,856	189,077
差入保証金	58,181	57,181
保険積立金	29,330	29,332
その他	904	814
投資その他の資産合計	644,900	607,077
<b>固定資産合計</b>	<b>3,700,169</b>	<b>3,666,934</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,066,662</b>	<b>9,124,333</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	366,953	469,277
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	16,685	—
リース債務	5,014	4,040
未払金	76,714	86,912
未払費用	33,629	29,324
未払法人税等	19,000	57,481
預り金	25,751	15,180
賞与引当金	24,800	26,400
役員賞与引当金	3,690	—
製品保証引当金	20,300	18,100
その他	2,272	4,381
流動負債合計	1,394,810	1,511,099
固定負債		
リース債務	22,222	20,202
長期未払金	1,111	1,010
退職給付引当金	309,043	321,822
役員退職慰労引当金	332,456	331,424
固定負債合計	664,833	674,459
負債合計	2,059,644	2,185,558
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,487,000	3,487,000
繰越利益剰余金	512,362	486,429
利益剰余金合計	4,058,862	4,032,929
自己株式	△9,982	△10,176
株主資本合計	6,892,254	6,866,127
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	114,763	72,646
評価・換算差額等合計	114,763	72,646
純資産合計	7,007,017	6,938,774
負債純資産合計	9,066,662	9,124,333



(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)
売上高	2,032,401	1,829,820
売上原価	1,097,765	974,988
売上総利益	934,635	854,831
販売費及び一般管理費	814,751	828,094
営業利益	119,884	26,736
営業外収益		
受取利息	385	1,710
為替差益	48,799	124,888
雑収入	2,346	2,301
営業外収益合計	51,531	128,901
営業外費用		
支払利息	3,544	3,076
株式上場費用	6,170	—
雑損失	1,240	452
営業外費用合計	10,955	3,528
経常利益	160,460	152,109
税引前四半期純利益	160,460	152,109
法人税等	57,845	51,429
四半期純利益	102,614	100,679

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	160,460	152,109
減価償却費	40,139	30,870
受取利息及び受取配当金	△721	△2,252
支払利息	3,544	3,076
為替差損益 (△は益)	△47,211	△103,466
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31,412	11,076
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,300	1,600
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,722	△3,690
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,700	△2,200
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,048	12,779
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,706	△1,031
売上債権の増減額 (△は増加)	80,579	357,898
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△119,038	△179,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	254,888	102,324
その他	△25,886	11,631
小計	400,197	391,161
利息及び配当金の受取額	721	2,252
利息の支払額	△3,484	△2,973
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△179,468	△8,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,966	382,068
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,713,680	△1,727,675
定期預金の払戻による収入	1,707,879	1,720,704
有形固定資産の取得による支出	△37,498	△34,939
投資有価証券の取得による支出	△2,060	△2,134
その他	△2,007	△10,919
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,366	△54,965
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△19,998	△16,685
自己株式の取得による支出	△565	△194
配当金の支払額	△126,627	△126,612
その他	△3,597	△2,994
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150,788	△146,486
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,517	82,342
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	65,328	262,959
現金及び現金同等物の期首残高	1,865,052	1,247,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,930,381	1,510,293

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	260,940	11.3	261,005	11.9	612,931	13.6
エッチング装置	1,564,039	67.8	1,465,333	67.1	2,786,508	62.0
洗浄装置	128,593	5.6	128,731	5.9	420,187	9.4
その他	352,189	15.3	330,518	15.1	676,372	15.0
合計	2,305,762	100.0	2,185,588	100.0	4,495,999	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	295,695	224,795	433,796	365,446	512,195	150,750
エッチング装置	1,467,155	821,628	1,967,264	1,566,300	2,724,412	783,190
洗浄装置	169,191	120,540	184,631	34,060	354,570	14,300
その他	350,354	92,992	311,610	113,749	643,982	63,833
合計	2,282,397	1,259,957	2,897,303	2,079,556	4,235,161	1,012,073

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	238,500	11.7	219,100	12.0	529,045	12.5
エッチング装置	1,373,500	67.6	1,184,155	64.7	2,669,196	63.1
洗浄装置	98,601	4.9	164,871	9.0	390,220	9.2
その他	321,799	15.8	261,694	14.3	644,586	15.2
合計	2,032,401	100.0	1,829,820	100.0	4,233,049	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)		前事業年度 (自 平成25年8月1日 至 平成26年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	438,736	84.3	424,605	81.9	1,153,967	73.8
北米	11,333	2.2	67,846	13.1	295,434	18.9
欧州	70,413	13.5	26,095	5.0	114,667	7.3
その他	—	—	—	—	—	—
輸出販売高合計	520,483 (25.6%)	100.0	518,547 (28.3%)	100.0	1,564,069 (36.9%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。